

日 時：平成 29 年 9 月 28 日（木）18 時 30 分 ～20 時 12 分

場 所：光城コミュニティセンター

対象地区：光城

参加人数：6 名

■要望、質疑応答

| 内 容 |
|---|
| <p>○提案箱へ投函された意見の処理について</p> <p>（市民から）</p> <p>提案箱に入れた場合の処理について聞きたい。また、匿名の場合の処理はどのようになっているのか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・提案箱の意見については、匿名の場合は回答しかねるので、市長までの決裁はとるが、提案を受け取るだけとなる。・匿名でない場合は総務課で受領し、内容を確認後、提案の内容に応じて担当課に伝達し、提案者本人とやり取りしながら動くことになる。・提案箱の意見に名前や住所が書いてあるものは回答を出すようにしているが、匿名の場合は回答のしようがない。しかし、「なるほど」と思う内容については参考にさせてもらっている。 |
| <p>○文化センター周辺の草刈りについて</p> <p>（市民から）</p> <p>文化センターの草取りについて、センター側はやっているが、センター側面の道路や駐車場側は行われておらず、ボランティアでやっている。本来であれば、正面は草を取るものの、側面は取らないというのはおかしいと思うので、できればやってほしい。</p> <p>コミュニティセンターから十字路近くの角に草が生えており、歩道の縁石の所である。文化センターの前は車道側もきれいになっている。</p> <p>（市民から）</p> <p>シルバー人材センターでは、中の方は草刈りの範囲であるが、道路側（歩道側）は指定されていない。</p> <p>（市民から）</p> <p>縁石部分はどこでやるか決まっていないのではないかと。県道の場合は県でやっていると思うが。</p> |

(市から)

- ・市の方でも草刈りを出来るところは行っていきたいが、皆さんの協力をお願いしたい。土木課には状況を伝えたいと思う。

(市民から)

家の前の縁石であれば取っている人が多いと思う。しかし、民家が無ければ取る人が居ない。

(市から)

- ・公共施設の周りはどうしても自分たちの家の周りでないと考えてしまうので気にしない方もいると思う。施設や道路管理者に状況を伝えたい。

○一人暮らしの高齢者の情報の提供について

(市民から)

三笠苑で「支え合いの地域づくり懇談会」というのを行っていた。一人暮らしや高齢者などを地域で支えていこうというものであったのだが、その中で、一人暮らしの人が何人いるのか、どこにいるのかを民生委員ですらプライバシーの問題で教えてもらえないという話が出ていた。民生委員にも教えないのは一人暮らしの方が放置されているということにならないか。

(市から)

- ・平川市では民生委員はある程度の一人暮らしの方を把握している。要支援者の方については原則として手を挙げてもらう形で登録をさせていただいている。そういった方々については町会や民生委員などが対応できるようにお願いしている。また、社会福祉協議会などとも情報を共有している。

(市民から)

手を挙げていない方の場合はどうなるのか。

(市から)

- ・今の状況であれば自ら情報を提供するのであればよいが、そこが問題である。
- ・支え合いの地域づくり懇談会で話している、要支援者は介護保険を使わずに地域で支えていくというのは国の方針である。本当に介護が必要な人に介護保険を使ってもらおうということで進めてきている。

○老人クラブへのバス貸与について

(市民から)

高齢者が増える中で、老人クラブに加入する人が少なくなっている。平賀町時代は

バスを2回利用できたが、現在では1回となっている。財政が健全とのことであるので、年2回にしてもらえないか。

(市から)

- ・バス利用については、合併時から各団体1回としている。2回とすると運用が厳しくなるため難しい。
- ・バスを合併特例債を使って買ったとしても、現在運転手を減らしてきており、また、流れとしても民間委託となってきている。財政が健全になってきたのは職員を減らしてきたためということもあるので難しい。

○バイオマスエナジーからの煙について

(市民から)

バイオマスから湯気がずっと上がっているのだが、有害ではないのか。

(市民から)

風の影響なのか、湯気が道路の下を這っている。バイオマスでも分かっているようで対策するつもりであると聞いたことがある。

(市から)

- ・バイオマスから出るのは湯気である。冬になると風向きによって道路側に流れてくることで事故を誘発するといけないということで、対策をしたと聞いている。悪性のものが入っているということではない。

○いじめ問題について

(市民から)

全国的にいじめが問題になっているが、平川市内のいじめの状況はどのようになっているのか。

(市から)

- ・いじめに関しては全くないという訳ではないが、学校で対処しているとのことである。県内では青森市や東北町で大きな問題があり、いじめらしいものがあれば対処するようにしているが、学校によっても違いが無い訳でないと聞いている。

○融雪溝について

(市民から)

寒くなってくると融雪溝の水量が少なくなるのだが、住民から水が少ないとの苦情を受け、見回っていたところ、いつも5分止まると3分動くポンプが、去年はどうしたのかほとんど動かなかった。土木課にその状況を話したが、3、4回電話で連絡しても現場に来

たり、立ち合ったりということが全くなかったので、総務課のある職員に相談した。すると、まもなく土木課の課長と職員が来て「調査します」との事であった。最初に電話したのが2月で、来たのが4月で雪も消えてしまっていた。そして、その調査結果が全く来ない。除雪対応で大変かと思うが、何度も電話して対応しないのはどうかと思う。

(市から)

- ・職員に対してはすぐ対応するようにして、後で連絡するように指導しているが、うまくいかなかったのだと思う。かなり見ているはずであるし、網が目詰まりするので直したと聞いている。
- ・ポンプが止まりやすいという話持ってきた人にきちんと回答するように改めて指導していく。

(市民から)

すぐでなくても、1週間ぐらいでポンプの部分にゴミがあるかどうか調べに見に来てもいいのではないか。確認したのであれば、報告があるべきと思う。

毎年であれば気にしないが、費用が掛かっても本腰を入れて取り組んでほしい。

○工事中の情報提供について

(市民から)

グラウンドゴルフで中央公園の子ども広場を使っているが、遊具が使えなくなっている。工事を開始したころに公園に行くと、子どもが工事を行っていることを知らずに中央公園を訪れ、帰っていくというのを見ている。事前に情報提供できないものか。

(市から)

- ・出せると思う。中央公園の遊具は老朽化して事故が起きてはいけないということで、撤去するという話であったが、利用する方がいるということで新しい遊具を設置という話になった。
- ・休む期間は管財課で入札などの期間を見て設定したと思う。工事期間が設定されており、6月から10月までとなればその期間休むということになってしまう。

○陸上競技場、平賀多目的広場の利用について

(市民から)

陸上競技場、多目的広場はフィールド内は個人利用できるが、その他は利用できないと言われた。広報にも載っていたのだが、大きなところで練習したいということもあるので、名前などを登録して、3分の1のスペースでも使わせてもらうことはできないのか。

(市から)

- ・教育委員会に聞いてみなければ使用規定がどのようになっているのかわからない。

- ・陸上競技場は個人よりも団体が優先となっていると思う。
- ・団体で使っている場合、フィールド内でサッカーもできるので、ボールが飛んでいく中でその周りを走ると危ないので使わせないようにしていると聞いている。

(市民から)

多目的広場の芝生部分は個人利用がダメと言われた。現実にはランニングしている人もいて、昨日もジョギングしている人を見た。

名前や使用目的を書いても良いので、多目的広場の一部分を使わせてもらうことが出来ないかと思っている。実際の競技をしている所で練習できればと思っているので、なぜだめなのかとも思っている。

(市から)

- ・担当に詳しい事情を話して利用可能か、どうしても駄目なのかということをお返事したい。

○世界一の扇ねぶたについて

(市民から)

世界一の扇ねぶたを新たに作っているが、目的は何なのか教えてほしい。

(市から)

- ・製作から 19 年が経過して鉄骨などが老朽化していること、一昨年の弘前市のねぶたでの事故を受け、安全性を重視してほしいという要望があり、躯体の製作が始まった。

(市民から)

安全性であれば作り変えなくても内部の部品交換や補強などでよいのではないかと。

世界一の扇ねぶたは走行距離が年間で 2 キロほどと短い。光城のねぶたは製作から 14 年経つが、年間 20 キロほど運行しているので、世界一の扇ねぶたはまだ大丈夫ではないかと思っていた。

(市から)

- ・台車が古くなってきているということも理由である。新しいものにはブレーキが付くなど、様々な改良が加えられている。また、JRの補助金やタケエイからの寄附金を頂いて製作している。
- ・高さも 11 メートルから 12 メートルになる。また、今年度は肉の豚金まで電線の地中化を行ったが、あと 4 年かけてバイパスまでの地中化を行う。
- ・市職員などに平川市について聞くと、世界一の扇ねぶたや盛美園という意見が出た。ねぶた展示館も今のままでは見に来るだけなので、新庁舎が終われば何か工夫を加えたいと思っている。

○市議会議員の人数について

(市民から)

市議会議員は現在 20 人だが、大体 1,500 人に対して 1 人の割合である。人口からいけば 10 人でも多いのではないかと思うが、どのように決めているのか。

(市から)

- ・平川市は人口 3 万人台なので、法の規定では従前は 26 人であったが、法の改正で今は上限が撤廃されている。合併した時は最初の選挙で 24 人いたが、その後 20 人となり、先般の議会でも市議会議員の定数を削減することとなり、16 人となった。

(市民から)

秋田市に研修に行った時、人口 34 万人で、議員が 40 人であった。人数が少ない所が損になると思うので、ますます合併した方が良いのかと感じた。

(市から)

- ・それぞれの自治体の事情もあるので、合併はない。また、国から次の合併の話はない。

(市民から)

市議会議員はもっと減らすことはできるのか。

(市から)

- ・減らすと民意が届きにくくなることもある。ほかの自治体でも多い所はある。

○観光について

(市民から)

弘前市では、市の様々な施設の利用は 65 歳以上が無料となっている。しかし、盛美園は連れて行くとお金がかかる。高齢者を優遇してほしい。

(市から)

- ・盛美園は個人所有である。国指定ということで、国からもお金をもらっている。管理をしている清藤家が 18 パーセントを負担している。

(市民から)

市から補助をして無料にするなどできないのか。

(市から)

- ・市民であれば無料化してもいいかもしれないが、訪れるのは市外の方が多い。

○文化施設の整備について

(市民から)

市になり 10 年になるが、美術館や藤崎町の「常盤ふるさと資料館あすか」のような恒常的なギャラリーを整備しないのか。あすかでは平川市の人が作品を発表しているとも聞く。もてなしロマン館を指定し、ギャラリーとして使えるようにしてはどうか。

(市から)

- ・管理をお願いしている法人が受付をして貸しており、使用料がかかる。市の施設なのだが、使い方を含めて管理をお願いしている。
- ・ギャラリーや展示館については、新庁舎ができると尾上分庁舎が空く予定なので、3 年かけて活用方法を検討していく。まだ決まっていないが、新庁舎にも提案があった。
- ・教育委員会や経済部、建設部など支所機能以外は平賀に来ることになる。

○市民歌の音頭バージョンについて

(市民から)

市民歌が出来たが、市民の音頭は作らないのか。平賀音頭のように団体に集まったときに踊ることのできるようなものがあれば良いと思う。

(市から)

- ・AOMORI 花嵐桜組の方が振り付けして作ったダンスバージョンのものがある。また、10 月 1 日のスポーツデーで婦人会が市民歌で踊ることになっている。
- ・以前は平賀音頭や尾上音頭など、各地域で音頭があった。
- ・当初、市民歌を作成した際に踊りをつけたバージョンを 3 種類作成している。

(市民から)

以前は学校などで音頭を踊っていたので、みんなで楽しむことができ、お盆の時などに駅前で踊ることが出来るものがあれば良いと思う。

○グラウンドゴルフの会場整備について

(市民から)

グラウンドゴルフの東北大会を開くにはコースが最低 4 つ必要になる。現在のドームの周りは遊具を置いてある子ども広場のようなところがあるが、その整備は考えているのか。

(市から)

- ・先に平賀体育館の整備を行うため、まだ考えていない。その部分は芝生で子どもたちが遊んでいるため、テニス協会からは屋根付きのスペースを用意してほしいという要望を受けている。芝生部分ではコースを確保できないのか。

(市民から)

全部使えば確保できる。ドームの外回りを使って1コースを作っており、実際に行っている。

(市から)

- ・現在のところ計画はないので、順を追ってやっている

○ねふたまつり時の文化センター駐車場の開放について

(市民から)

文化センターと食ラボの間の駐車場について、ねふたまつりの時に尾上地域のねふたがここで解散になり、その送迎で混雑するので、商工会にねふたの時だけでも開放してはどうかと電話した。ところが、商工会が文化センターに確認したところ「別の駐車場を使うように」との回答であったようだ。確認のために文化センターに電話して理由を聞いたところ「文化センターを使うための駐車場に整備したので使えない、商工会や町会から正規の要望が上がっていない」とのことで、検討する時間が無いとも言われたが、ロープを外すだけでいいではないかと思った。後日、知り合いから「駐車場を開放することにした」と聞き、ものすごく対応が後ろ向きであると思った。好意で情報提供しているので、前向きに対応してほしい。市を上げて行うイベントであるので、来年は「ねふた駐車場」という看板を出したりしてはどうか。

(市から)

- ・ねふたまつりの駐車場については市でもチラシに明示するなどしていくように検討していきたい。せっかく舗装して使うことができるようにしているので、有効活用していきたい。